

令和5年度 保育所自己評価

園名 吹田市立いずみ保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

元気な子～心も身体もすこやかに～
自分の思いを表現できる子
園・保護者・地域で手をつないだ子育てを

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

| 自己評価項目 | ABCD 評価 | 評価内容 |
|-------------|------------|---|
| 保育理念 | A | 子供の人権を尊重し、一人ひとりを大切に保育を行った。 |
| 子供の発達援助 | A | 子供の姿を職員間で共有し必要な手立てを行った。 |
| 保護者との連携 | A | 日頃から対話することを大切にし、参観や懇談会を開催できた。 |
| 地域との連携 | A | 体験保育やオンライン配信、育児教室等、子育て支援を行った。 |
| 運営・管理、社会的責任 | A | 会議等で意見を出し合い園運営をすすめた。 |
| 職員の資質向上 | A | 会議や研修で学び合い専門性の向上に努めた。 |
| 安心・安全 | A | ヒヤリハット事案は安全プロジェクト等を行い、再発防止に努めた。毎月の避難訓練を実施し、危機管理を意識した。 |

今年度の評価

| | |
|--------------------------------|--|
| 安心・安全な保育 豊かな生活経験を土台にした身体づくり | ・危機管理についての学習や安全プロを立ち上げ、設備面も含めた教育・保育に関わるすべてのことについて、危機管理への意識を高め、職員の連携を大切にした。 ・よく食べ、よく寝て、よくあそぶ等、子供たちが意欲的に生活やあそびに向かい、豊かな生活経験ができるよう意識した。 |
|--------------------------------|--|

来年度の目標

| | |
|--------------------------------|--|
| 安心・安全な保育 豊かな生活経験を土台にした身体づくり | |
|--------------------------------|--|